

そのパソコン 会社のネットワークに接続しても 大丈夫？



新型コロナウイルスのまん延により

テレワークは、ニューノーマルな働き方として定着しつつあります。

しかし、会社の環境と比較し、テレワーク環境(自宅等)は、セキュリティ対策が不十分なことが多く、実際にセキュリティ事故も発生しています。

テレワーク環境でセキュリティ事故を起こさないためには、

皆さん一人一人のセキュリティの意識が重要になります。

また、会社のネットワークに接続する前には、

パソコンのOSやアプリケーション、セキュリティソフトが最新の状態であることを確認しましょう。



地域と共に、次の未来へ

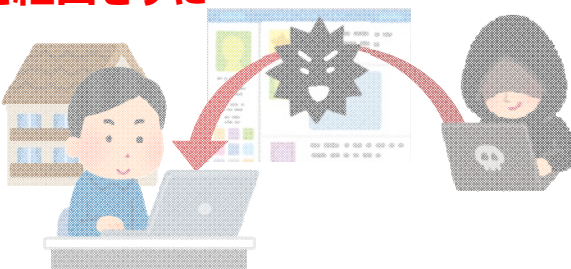
小松川信用金庫

セキュリティ事故の具体例

テレワーク時にパソコンがウイルス感染 ウイルス感染したパソコンを社内ネットワークに接続 社内にウイルスが拡散・情報漏洩が発生

- テレワーク時に自宅で**社内ネットワークを経由せずにインターネットへ接続し、SNSを利用。**

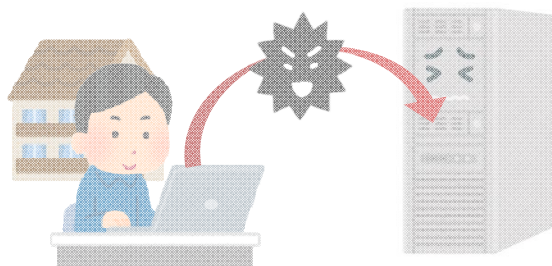
その際に、誤ってウイルスを含むファイルをダウンロードしたことにより、当該従業員の社用パソコンが感染。



Point

社内のセキュリティルール（業務に関係ないサイトへのアクセスは控える等）を意識して行動しましょう。

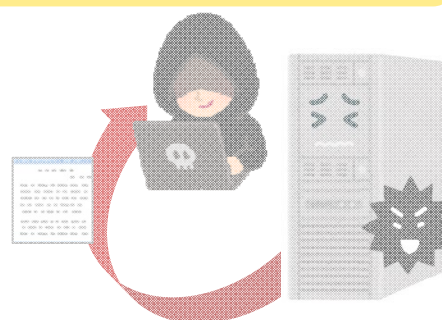
- 後日、**ウイルス感染に気付かず社内ネットワークに接続、**
社内ネットワークを通じ感染が拡大。



Point

社内のネットワークに接続する前にOS・アプリケーション・セキュリティソフトが最新の状態であることを確認しましょう。

- ウイルス感染により社内ネットワークを利用する従業員の氏名およびメールアドレス等の情報は漏洩していた。



テレワーク時のパソコンの取り扱いや
セキュリティ対策は、社内のルールを確認し、
ルールに沿った対応をお願いします。
ルールで分からない点があれば、お一人で判断せず
社内の情報システム担当者に相談しましょう。